

「市長への提言」内容を紹介します

～平成24年度は、351件のご意見が寄せられました～

市では、市民の皆さんの貴重なご意見、ご提案を積極的に市政に反映させ、同時に市政への信頼や関心を高めるため、さまざまな市民参加の場をつくっています。

その一つとして行っている「市長への提言」は、平成22年6月1日にスタートし、今年で4年目を迎えます。平成24年度は、道路・交通、福祉など、市政の運営に関して、351件のご意見が寄せられました。

ここでは、平成24年度に皆さんから寄せられた「市長への提言」内容の一部を抜粋し、その要旨を回答とともにご紹介いたします。

※「市長への提言」内容は市ホームページでも紹介しています。
問合せ 広報広聴課広報広聴係（内線5911）

【提言1】 デマンドバスについて

多くの高齢者を喜ばせることのできるデマンドバスを検討してほしい。

（平成25年1月受け付け）

【回答要旨】

デマンドバスの運行形態については、本市でも検討しており、平成25年中の運行開始を目途に、地域公共交通会議において、運行エリアや運賃など、具体的な協議をしています。

現在、主な協議事項が調いましたので、「久喜市地域公共交通計画（案）」を策定し、平成25年2月28日までの間、市民意見提出制度（ハブリッ

クコメント）を行い、本計画案に対する意見を募集しています。

今後の事業化については、

市民の皆さんにとって、利便性の高いデマンド交通を構築したいと考えています。

※市では、菖蒲地区および栗橋・鷲宮地区をそれぞれ運行対象エリアとしたデマンド交通の導入を決定し、今年秋の運行開始に向けて準備を進めています。

※詳細は10ページをご覧ください。

選挙の投票所の設置基準に

【提言2】 選挙の投票所の設置基準について

選挙の投票所の設置基準に

ついて、生活地域と不一致があるため、見直しを検討してほしいでしょうか。

（平成24年12月受け付け）

【回答要旨】

投票所の設置は、できる限り生活圏に近い場所で投票できるような、投票所からの距離や有権者数と市域全体の均衡などを考慮して決定しています。

現在の投票区域については、合併前の旧1市3町の投票区域をそのまま引き継いでおり、

新市として新たに投票区域を見直す必要性も感じていません。

市では、衆議院議員選挙の選挙区、埼玉県議会議員の選挙区が複数の選挙区に分割されている状況ですので、選挙区の見直し等が叫ばれている



現時点では、投票区域および投票所を見直すことは、すぐには難しい状況です。これらの見直し状況等を勘案しながら検討を行っていきます。

【提言3】 お年寄りの方々による社会に役立つ活動について

お年寄りの方々に、学校などで社会の役に立つ活動をしてもらうのはどうでしょうか。

（平成24年8月受け付け）

【回答要旨】

市内の小・中学校34校では、学校応援団が組織され、その活動の中に「学習支援活動」があり、地域の高齢者の方々に昔の遊びを指導していただ

「市長への提言」内容別内訳（平成24年度）

	健康医療	環境	教育文化	道路交通	生活基盤整備	福祉	産業労働	その他	合計
手紙	4	21	15	28	11	15	0	34	128
Eメール	10	26	14	21	10	3	2	24	110
FAX	0	1	3	0	1	0	0	1	6
合計	14	48	32	49	22	18	2	59	244

※数値は、手紙、EメールおよびFAXのいずれかの方法により、ご意見をいただいた合計351件の提言のうち、匿名等の「受理のみ」を除いた数です。



放課後子ども教室ゆうゆうプラザの様子